

市場組合「とーぶー」のりんご

神戸東部市場組合
戸東連
神関

キャラクターの
愛称決まる

商品などに活用も

神戸市東部市場関連事業者組合（中本秀計理事長）は22日の「横丁まつり」で、公募していたイメージキャラクターの愛称を公表した。今後は、キャラクターを使用して広くアピールしていく。

キャラクターは関係者が製作したもので、男女ペアで顔の太陽は、朝が早く元気に働いている様子

子をイメージした。男性は前掛け、女性のエプロンは市場を強く意識し、「とつぶ関連」の文字も入れた。愛称は審査の結果、男性が「とーぶー」、女性が「にこりん」が選ばれた。

にこりんは、「おひさまがにこにこしていて、市場のみんなが笑顔で楽しく仕事をしている様子

をイメージしたもので、名付けた芦屋市の近藤輝ちゃん（8）に、同組合の菅野恵三副理事長からリングケースがプレゼントされた。

中本理事長は「関連店舗に親しんでもらえるようネーミングを募集した。今後は共同でおせちなどの新商品を開発し、キャラクターを貼付して販売していきたい」と話していた。

この日の横丁まつりでは、年末とあって正月商材が多数販売され、各店

自慢の商品を格安で販売。1等5000円分のプレゼントもあった。



菅野副理事長(左)からリンゴが贈られた